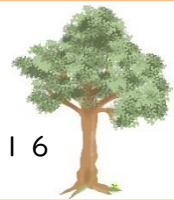




# 豊小だより

2020.1.16



## 明けましておめでとうございます

令和になって初めてのお正月を迎え、2020年がスタートしました。去年は、本校の教育に対してご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年4月からは、新しい学習指導要領が完全実施となります。子供たちが自ら課題を見付け、学び、考え、判断して行動し、それぞれに思い描く幸せを実現できるよう、教育課程をマネジメントしていくことが求められています。今回の学習指導要領改訂では、学校で学んだことが「生きる力」となって次のステップにつながっていくよう、右図のように、子供たちに必要な力が三つの柱「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性」に整理されました。全ての教科等で身に付ける力が三つの柱に基づいて示されており、評価（通知表を含む）もこの三つの柱に基づく観点で行います。

また、主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）の視点から「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」も重視されています。子供たち同士で考えを出し合い、話し合っってよりよい解答や多様な答えを見いだしたり、自分の学びを振り返って何ができるようになったか、どのように学んだことがよかったか、次は何をどのように学びたいか考える場を設けたりする授業を展開することによって、「生きる力」を育てていきます。

学習指導要領については、保護者の皆様に向けて、文部科学省等のホームページに掲載されているリーフレット（保護者の皆様には平成30年度中に配付されているものです）や動画が公開されています。

\*リーフレット

[https://www.mext.go.jp/component/a\\_menu/education/micro\\_detail/\\_icsFiles/afieldfile/2019/02/14/1413516\\_001\\_1.pdf](https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/_icsFiles/afieldfile/2019/02/14/1413516_001_1.pdf)

\*動画

<https://youtu.be/wc8VdrwOMBs>

<https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg18688.html>



(リーフレット表紙)

このような教育活動を着実に行うことができるよう、本校では、今年度のスクールプランに基づき教育活動を見直し、次年度に向けての計画を立てる作業に取りかかっています。保護者の皆様には、1月24日の授業参観後にアンケートを実施させていただきます。評価項目は、6月5日付けの学校だよりにてお知らせしました（アンケート項目は、本校ホームページ <http://www.fukui-city.ed.jp/minorie/plan.pdf> に掲載しています）が、改めて、後日アンケート用紙を配付します。お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力の程よろしく願いいたします。

すでに、子供たちにはアンケートを実施しました。詳しい結果は後日報告しますが、冬休み明け1月8日の全校集会で子供たちに主な結果を豊小学校の「素晴らしいところ」「弱点」として伝えました。

◇素晴らしいところ（アンケート結果で肯定的な回答が90パーセント以上のものから3項目）

①学校が楽しい ②みんなで何かをするのは楽しい ③先生は勉強を一生懸命教えてくれる

◆弱点（アンケート結果で肯定的な回答が目標値の80パーセント未満だったものから3項目）

①本をよく読む ②学校で学習したことを家で話す ③授業中自分の考えをはっきり話す

\*③については中学校区教育で取り組んでいる項目のアンケートです。中学年では「理由を付けて」、高学年では「友達の意見に対して理由を挙げて」話すことができたかどうかを尋ねています。

そして子供たちには、次の学年に上がるまでに弱点を少しでも減らしていこう。そのために、まずは、①1週間に1冊を目標に本を読もう。②1週間に3回以上家の人に学校で学習したことを話そう。③1日1回以上自分の考えを友達に伝えよう。と呼びかけました。次の全校朝礼（24日）にできたかどうか尋ねることも約束しました。ご家庭でもお子様に励ましの言葉を掛けていただけたらと思います。

\*\*\*\*\*

## 「令和2年 豊地区新成人の集い」に参加してきました

1月11日（土）豊公民館にて開かれた「令和2年 豊地区新成人の集い」の式典の部に出席させていただきました。約80数名中40名ほどの豊小学校の卒業生が参加されていました。会には、6年生の時の担任教諭も出席して、大人になった教え子との再会をととても喜んでおられました。

式典の様子を見て驚いたのは、次々と続く挨拶やお祝いの言葉に対して、どの新成人の方も前を向き真剣なまなざしで話を聞いていたことです。見た目はいわゆる“若者”だけけれど、大人になったことへの自覚をもち、自分たちに向けられたエールの言葉を真摯に受け止め、期待に応えようと胸を張って座っていました。その姿に豊地区を支える地域の一員としての頼もしさを感じました。現「みのりっ子」が先輩の後に続き立派に成長できるよう私たち教員も頑張らねばと、逆に自分がエールを送られたような気持ちになって会場を後にしました。第二部では、元担任教諭とともに、思い出話や近況報告に花を咲かせたことでしょう。

会の運営に当たり、教育振興会の役員の方々がお手伝いをされていました。地域全体で新成人を温かく見守り、次世代の育成に力を入れていらっしゃることに敬服しました。地域を愛し、地域に誇りをもてる子供たちを育てることの大切さを強く感じました。

改めまして、新成人の皆様には心からお祝い申し上げます。

